



# 関中央ロータリークラブ

## 2017-2018 WEEKLY REPORT

**例会日** 毎週木曜日 18時30分

**例会場** 関観光ホテル（関市池尻91-2）

**事務局** 関市西本郷通5-2-53 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

**会長** 波多野 好文 **副会長** 佐藤 忍 **幹事** 長谷川 修 **クラブ会報委員長** 大藪 太

2017～2018年度国際ロータリー

イアン H.S. ライズリー会長



2017～2018年度関中央ロータリークラブ会長テーマ

### 「親睦からのロータリー」

本日のプログラム 第1938回例会 2018年5月10日（木） 担当：青少年育成委員会

卓話 岐阜県議会議員 酒向 薫 様 テーマ 「 県政報告 」

前例会の記録 第1937回 2018年4月26日（木）

卓話 鶴匠 足立 陽一郎 様

テーマ 鶴飼シーズンを控えて 担当：会計監査

\*お客様の紹介 鶴匠 足立 陽一郎 様

\*会長あいさつ 波多野好文会長

先日、岐阜新聞に下呂温泉の2017年の年間宿泊者数が10年ぶりに110万人を超えたという記事が載っていましたので、今日は温泉の話をしたと思います。この下呂温泉の宿泊者は前年度比5.4%増の110万4404人を数え、特に外国人、中国・タイ・ヨーロッパからの団体客が増えたのが要因だそうです。国内よりの客は、格安航空会社（LCC）の増加により、前年度より3.4%とわずかながら増えているそうです。日本全体で見ると、総宿泊者数は132,064,038人で前年度よりおよそ400万人増えています。これも下呂と同じ外国人が増えたのが要因でまさに外国人様様の状況です。しかし、温泉宿泊施設の収容力は年間5億人を超えていて、宿泊稼働率は26.4%とまだまだ余裕があります。



都道府県別にみると、最も宿泊者数が多いのが、北海道で以下静岡、長野、群馬、大分、兵庫の順です。大きな温泉地が有るところばかりで、わかる様な気がします。ちなみにわが岐阜県は、下呂・奥飛騨温泉等ありますが、20位以内には入っていません。

温泉の源泉の数は全国に27,701ヶ所あり、総ゆわい出量は毎分2,567,825ℓだそうです。源泉・ゆわい出量とも最も多いのが大分県で4,000ヶ所を超える源泉、ゆわい出量も毎分279,463ℓとダントツです。その他、源泉数は鹿児島・静岡・北海道の順、ゆわい出量は北海道・鹿児島・青森の順です。しかし、源泉の37%が未利用で捨てられていて、大変もったいないような気がします。また、楽天によると、全国の人気温泉地ランキングは1位が熱海温泉、2位が別府温泉、3位が草津温泉となっています。以下鬼怒川・那須・伊東・秋保・白浜・湯の川と続き10位に我が下呂温泉が入っています。また飛騨高山温泉が20位にランクされています。

温泉の源泉にもいろいろあって、草津温泉のような酸性が強くて湯の花が多い温泉、白骨温泉のような白く濁った温泉、長良川温泉のような赤く鉄分の多

い温泉、湯屋温泉のサイダーのような炭酸水素泉、下呂温泉のような無色透明の肌がつるつるになる温泉といろいろありますが、皆さんはどんな温泉が好みでしょうか。

日本の温泉地の数は約 3,800 ヶ所あり、47 都道府県すべてに温泉があるようです、大きなホテルから、山の中の一軒宿、電気がないところから、船でしかいけないところ等いろいろあるようですが、これから気候がよくなりゴールデンウイークももう間近です。皆さん家族サービスで温泉にいつてみては、いかがでしょうか。

#### \*卓 話

鵜 匠 足立 陽一郎 様

テーマ 「鵜飼シーズンを控えて」

5月11日から鵜飼が始まります。毎年4月の中過ぎますと順番に慌ただしくなっていますが、今年は特にバタバタしております。小瀬の鵜飼を盛り上げようということで、先日鵜を連れて東京で実演をしてほしいと依頼がありました。明日から3日間、東京スカイツリーに鵜を連れて行って来ます。鵜はとても神経質な鳥ですので、慣れない環境で魚がとれるかは難しいかもしれません。今夜、鵜を送り、私は最終日が任されております。

ロータリーも国際的な活動をされておりますが、小瀬の鵜飼にも外国人の方がいらっしゃいます。昔は日本人の方でも若い方をみるのは稀で、ご年配の方が多かったのですが、最近はカップルでみえたり、外国の方が個人でみえたり、名古屋から国際ライセンスで車を借りてみえたりすることも珍しくなくなってきました。外国のお客様で素晴らしいと思うのは、例えば、私の場合ですと17代続いている鵜匠というのは、さほど歴史が古くない国の方は非常に感銘を受けられます。バックグラウンドに興味があり、鵜飼だけではなく、背景に興味があって聞いてこられます。私は船頭として中学生の頃から船に乗り始めましたが、その頃は石も大きく、非常に大きな魚がいて、9月ぐらいに台風が終わってから、鵜飼をすると、自分の腕ぐらいのサバのような大きな鮎がいましたが、今は非常に小さい鮎が多くなってきてお



り、とれないこともあります。我々としても魚をとるところをお見せしたいわけですが、自然が相手です。外国の方だと魚をとる、とらないではなく、小瀬の鵜飼のロケーションが非常に素晴らしい、暗闇の中で火の粉があつて、昔から「同じ漁法」、「同じ格好」、「同じ場所」で行われていること、それが素晴らしいといわれます。そのためには変えてはいけない部分があります。例えば、船は昔からの木造でなくてはいけない、それがプラスチックの船になってしまうと音が違うなどありますので、昔ながらの形で変えず続けていきたいと思っています。

実は、今日もNHKの方が小瀬の橋で撮影されていきました。今の朝ドラの「半分、青い」の幼少期のシーンは小瀬の橋で撮影されました。去年の秋に1日かけてドローンで撮影されましたが、映像というのは、実際にテレビで見ますと非常に綺麗に見えます。自分はこんな素敵なおところに住んでいるんだなと改めて思いました。映像を見られた方が小瀬の鵜飼にでも行ってみようかと思っただけがいいなと思います。

#### \*その他委員会報告

地区研修・協議会

戦略計画部門報告

波多野篤志次期会長

第1セッションは、会長エレクト、次期ガバナー補佐、次期地区委員長の会議で、講師はガバナーノミニーの辻正敏さんでした。戦略計画の中で一番考えなくてはならないことは会員基盤増強維持だということをおっしゃいました。最近会員が増えない中で問題になっているのは、ロータリーの例会でロータリーの話が少なくなったと言われました。ロータリーの目的は綱領の中にも書かれていますが、「奉仕の理想」がロータリーの目的のキーフレーズである。そして、日本ロータリーの心を表す理念の原点は三つあり、①ロータリーの目的「綱領」、②決議 23-34 の中に有る超我の奉仕「最も多く奉仕する者、最も多く報いられる」、③四つのテストであると言われました。これを例会で掲げて行ってほしいと話されました。また、例会の大切さ、財団を有効に



使うというお話をされました。

第2セクションは戦略計画部門で、会長エレクト、次期幹事、次期会計、次期ガバナー補佐、次期地区委員長が講義を受けました。地区研修リーダーの岡田信春さんのお話で、日本ロータリー100周年実行委員会 アンケート調査の結果(2017年度11月号ロータリーの友掲載)を基にお話しされました。

#### 1. クラブの現状と課題について

会員の高齢化、会員の減少・・・改めて会員増強が急務

#### 2. クラブの運営について

例会、委員会活動などのマンネリ化、ネット対応不十分

#### 3. ロータリーを続ける理由（魅力）

異業種交流ができる。生涯の友人、仲間ができる  
2017年度11月号のロータリーの友を見て頂きたい  
と思います。

来年度クラブの運営に生かして進めていきたい  
と思いますのでよろしくお願い致します。

#### **\*出席委員会**

会員数 31 名、本日の出席 22 名です。

#### **\*ニコボックス委員会**

・会長・副会長・幹事

鶴匠 足立陽一郎様、当クラブへお越し頂きありがとうございます。  
卓話をよろしくお願い致します。

・小澤重忠君

鶴匠 足立陽一郎様には、ご多忙の中、本日卓話を  
快くご承諾頂き誠にありがとうございます。よろしく  
お願い致します。

22 名のご投函ありがとうございました。

#### **<次例会の案内>**

第 1939 回 2018 年 5 月 24 日（木）

卓 話 せき・まちづくりNPOぶうめらん

代表 北村 隆幸 様

テーマ 「せきし 街づくりの 今」

担 当 職業奉仕委員会